



内部環境監査を実施しました！



平成 24 年 11 月 7・8・9・13 日の計 4 日間で本年度の内部環境監査を行いました。監査の対象となった課（被監査課）は 32 課でした。今回は「調布市環境管理マニュアル」に改訂後初めての監査でしたが、指摘事項は「重大な問題」、「軽微な問題」、「助言」のすべてが「なし」という結果となりました。

今後も ISO 事務局へ事前の連絡なく報告の入力・提出が遅れた場合は指摘事項となりますので、期日を厳守するようお願いいたします。

また、今回から各課独自の環境に良い影響を与える取組を「優秀な取組」として選定することとしました。別紙に監査で報告のあった「優秀な取組一覧」を抜粋して載せましたので、各課における取組の参考とし、積極的な取組をお願いします。

次回からは「優秀な取組」のうち、環境配慮への貢献が大きく、全庁の模範となるような取組について選定することも検討しています。



冬の節電にご協力ください！



政府は東京電力管内において、12月3日から来年の3月末までの平日について、4か月間にわたる節電を呼びかけています。マイボトル持参で体の中から温めたり、ひざ掛けやレッグウォーマー、下着の重ね着などのウォームビズで無理のない範囲で節電に取り組みましょう。

* 経済産業省の HP も合わせてご覧ください。

<http://www.meti.go.jp/>



優秀な取組一覧

紙の削減に関すること

- ・ 文書管理システムによる電子決裁の徹底（紙文書による通知等は除く）をしている。
- ・ 印刷前に必ずプレビュー表示し無駄な印刷の削減を努力している。
- ・ 毎月のコピー枚数をコピー機周辺に掲示し、各職員にコピー枚数削減を意識させている。
- ・ ポスターが多く集まるので、ポスターの裏を積極的に利用している。
- ・ マニュアル等各種文書類はなるべく社内ファイルサーバへ保管しペーパーレス化に配慮している。
- ・ 資料配布部数の精査や会議のペーパーレス化等について提案がなされており、取組が具体化されたものもある。
- ・ 既存メモ用紙を半分にして使用することを課内周知し紙削減に努めている。

ゴミの削減に関すること

- ・ マイバッグ、マイ箸の利用を積極的に推進しており、環境目標、自己チェックリスト以外の環境配慮に対する取組意識が高い。
- ・ 使用済み封筒から切り取ったプラスチック窓部分を回収するためのボックスを設置し、不用紙類箱に分別できる資源ごみを増やすことができる。
- ・ 最終稿としてファイルする文書用に、針を使わない紙とじホチキスを使用。
- ・ 文書管理システムを積極的に活用し、紙文書の抑制に努めるなど、環境目的に掲げる「ごみの減量」への意識が高い。

エネルギーの削減に関すること

- ・ 昼食時のパソコンシャットダウンの徹底のために独自にチェックリストを作成し、利用することで実施計画の達成に結び付けている。
- ・ 低電力プリンタの活用として、印刷原稿等を除き、インクジェットプリンタで打ち出すこととしている。
- ・ 駐輪場の照明を省電力性に優れたLED電球にする取組を進めている。
- ・ パソコンの輝度を下げ自然光を取り入れるなど、環境に配慮した職場づくりに取り組んでいる。パソコンの輝度については、パソコンに注意喚起のシールを貼るなどしている。
- ・ 自席の蛍光灯がひもで点灯及び消灯が可能なタイプであり、各自の業務状況に応じてこまめな節電を心掛けている。
- ・ ガス使用量抑制及びごみ削減のため、全職員がマイポットを持参している。
- ・ エコドライブ10のすすめの他、チラシ「低燃費のコツ」を作成し抑制努力している。

ISOに関すること

- ・ 自己チェックリストに課目標＝ノー残業デーの徹底を掲げ、独自に5段階評価し課内意識啓発に努めている。
- ・ ISOに関する回覧については、他の文書回覧等と区別するため、独自のISO用回覧板を作成し、使用することにより、課内周知が速やかに、かつ効率的に行われている。
- ・ 四半期ごとの実施計画を変更している。これまでの内容は継続しつつ、新たなことに取り組んでいる。第4四半期は、1年間の集大成として第3四半期までの内容全てを実施計画としている。
- ・ 朝会を利用し、ISOに関することや、環境に関する情報のあった場合は、随時、課内職員の啓発に努めている。
- ・ 独自の研修資料を作成し、丁寧な研修を実施している。
- ・ 環境目標を職員が日頃の業務で無理せずに取り組める項目に設定した。

その他

- ・ 剪定物をチップ化し資源再利用に努めている。
- ・ 朝会での呼びかけにより、ノー残業デーの定時退庁がおおむね達成されている。

